

# システム監査の勧め

## ■ 診断作業概要のご紹介

短期システム診断の勧め

短期診断の考え方の例

短期診断の進め方

短期システム診断報告書例

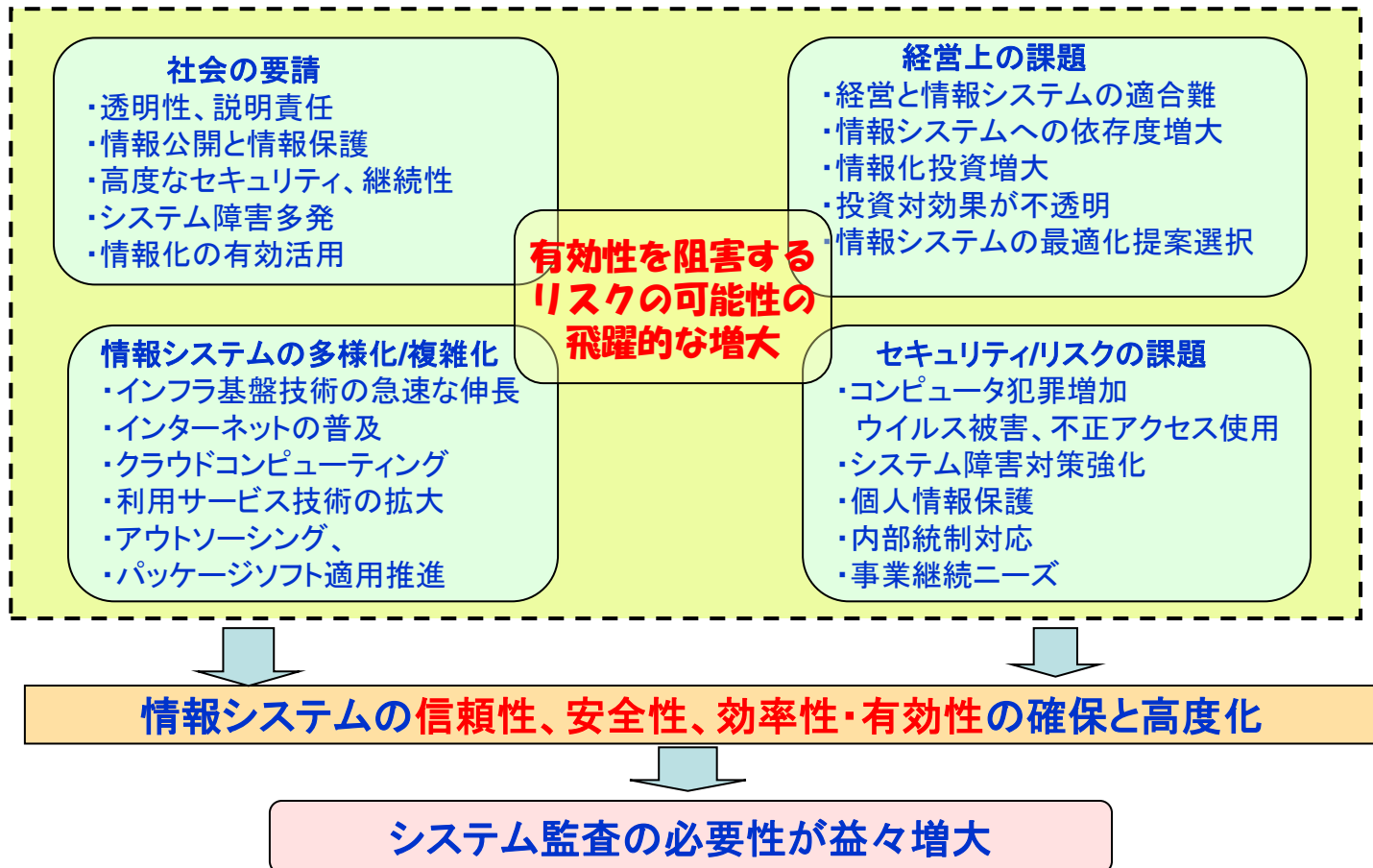
## ■ システム診断担当

特定非営利活動法人 東京ITコーディネータ

# システム監査の必要性

情報システム技術の発展と共に、企業における情報システムの高度利活用は必要不可欠となり、**情報システムの有効性とそのリスクに対する適切な管理策の整備・運用**は強化が求められ、システム監査の必要性が増している。

## システム監査はなぜ必要なのか？



# システム監査の位置づけ

## (1) 法的義務のない監査(任意監査)

業務監査と同様に、システム監査は、法的に義務付けされたものではなく、経営者がその必要性を認識して行うことを決める任意の監査。「システム監査」は通常は任意監査である。

## (2) 内部監査と外部監査

内部監査：監査室や内部監査部等など社内の独立組織が行う。

外部監査：外部の監査人が実施する。会計監査は、社外の公認会計士や監査法人が行う。

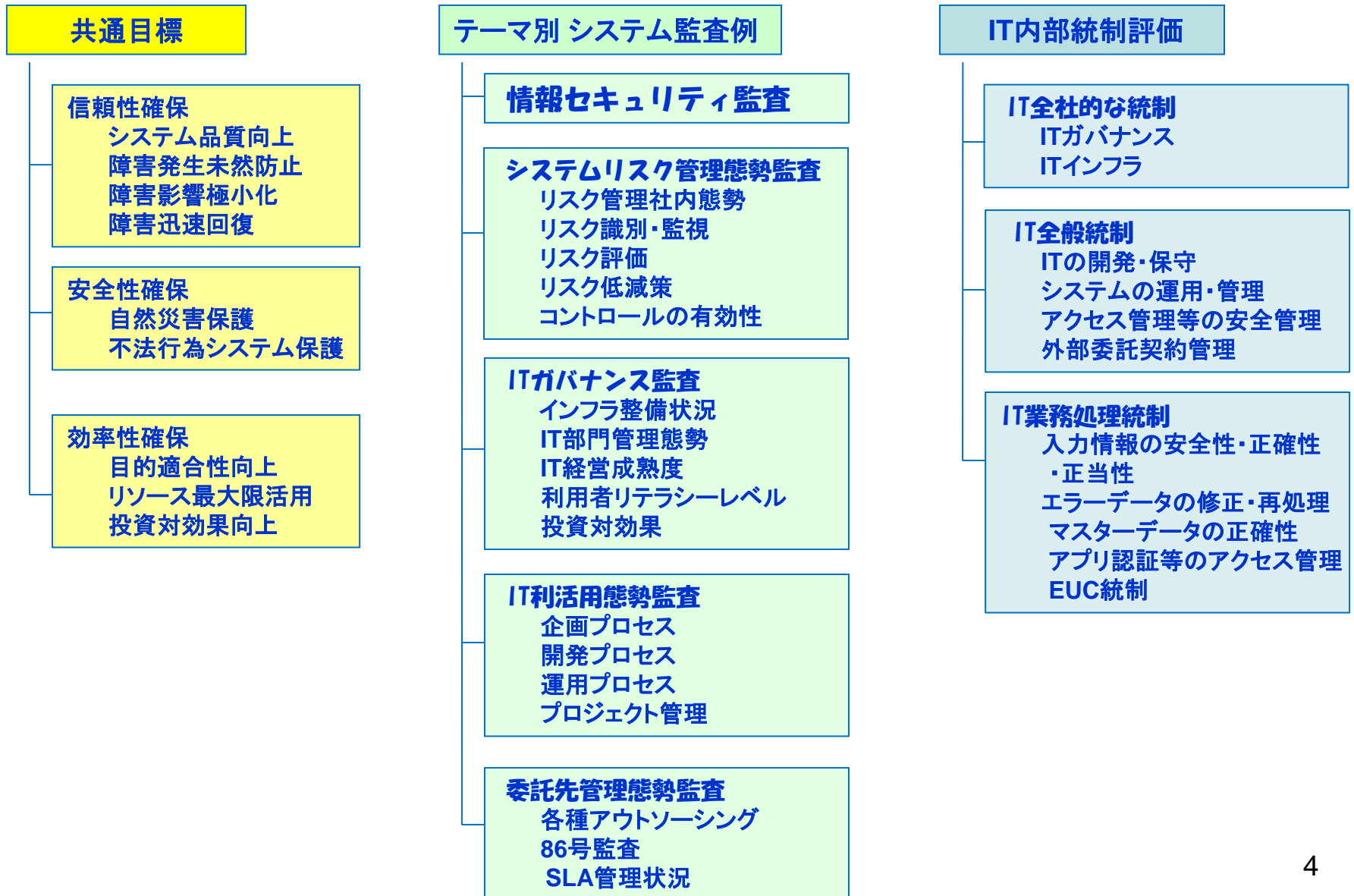
「システム監査」は、内部監査と外部監査の両方のケースがある。

・外部監査例; 金融庁が、金融検査マニュアルで、定期的に外部システムを受けるといいう指示を出している。

## (3) 会計監査、業務監査、監査役監査との比較

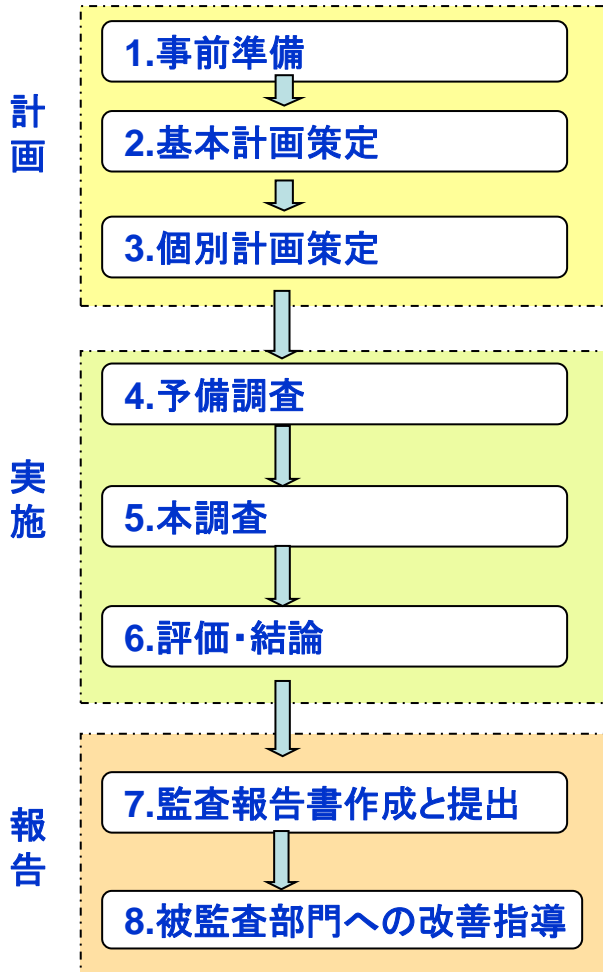
監査の種類	監査概要	法的義務		内部外部	
		法定	任意	内部	外部
監査役監査	会社の取締役の業務執行について監査する。法令や定款等を遵守しているかについて、株主に代わって監視。	○			○
会計監査	会社の会計処理の方法、仕組みおよびその結果として作成された財務諸表の適正性(信頼性・正確性)について監査する。	○			○
業務監査	会社における業務活動が、組織体の方針・計画・規定手続に準拠しているか、効率的に行われているかについて監査する。		○	○	
システム監査	会社の情報システムの安全性、信頼性、有効性、戦略性、準拠性についてリスク視点で監査する。	△	○	○	○

# テーマ別システム監査



# システム監査の進め方

## システム監査の実施手順



経営者および経営の方針、情報化課題の把握、システム監査の目的、文書の整備状況、対象・重点テーマの明確化

経営基本計画や情報システムの全体最適化計画に対応し、中長期計画を踏まえたシステム監査の年次方針や年間計画を明確にする。

監査対象の監査目的、監査項目、監査目標および監査手続を明確にし、個々のシステム監査におけるシステム監査人の活動予定を明確にする。

システム監査上、調査の効率性および有効性を高めるために、予備調査では、管理者へのヒヤリングおよび資料の確認により、監査対象の概略を調査。

監査対象の実態を、監査実施計画および監査基準に準拠した監査項目、監査手続きに従い、ヒヤリング、現場調査、資料確認、質問表を通じて調査。重要点は、監査証拠の確保。

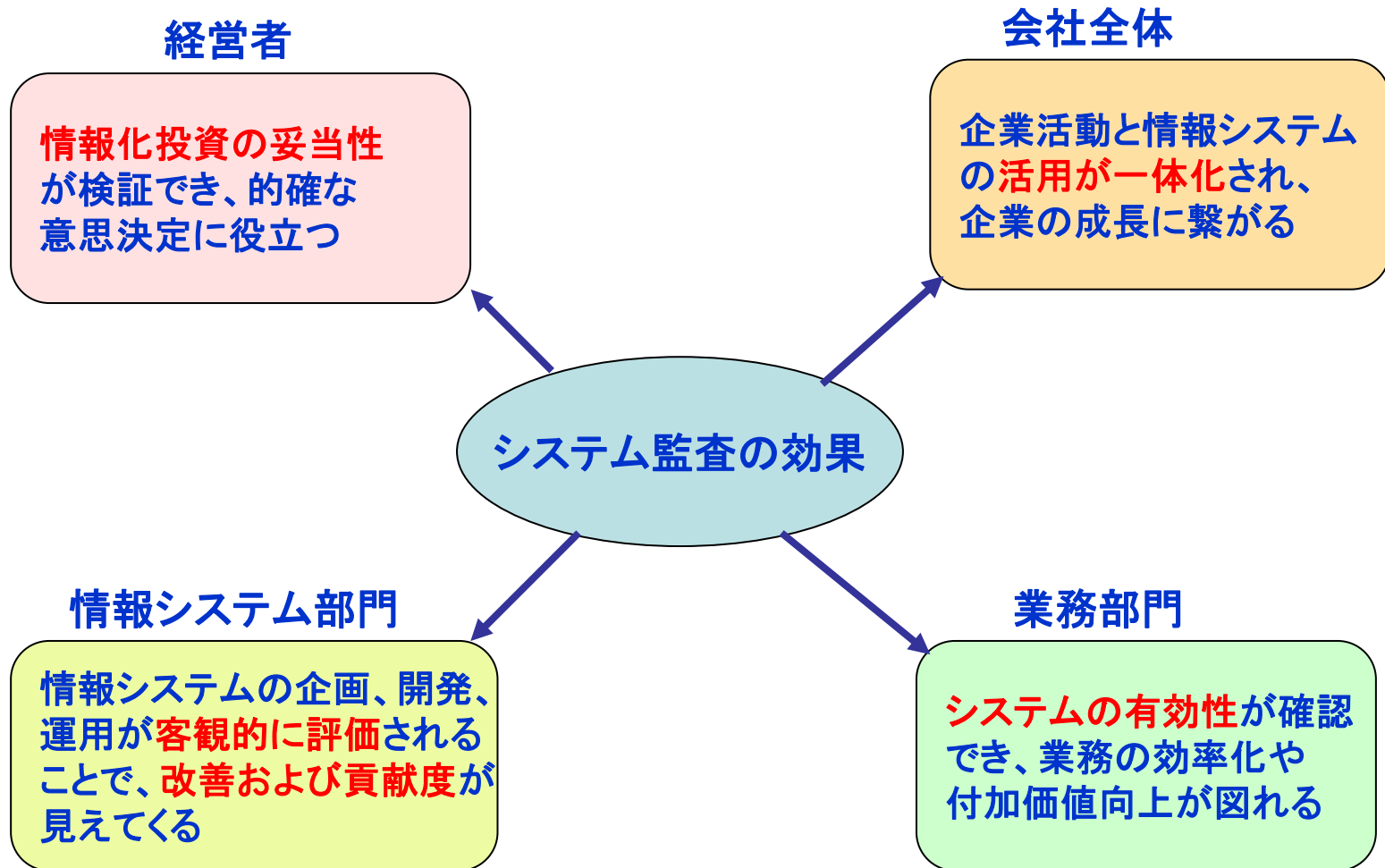
予備調査および本調査で収集した監査証拠を確認・分析・評価して、監査対象に存在するコントロールが目的に照らして妥当であるかどうかを評価し、システム監査の結論(総合評価、指摘事項、改善勧告)を出す。

システム監査の各個別計画毎に個別監査報告書を作成する。監査調書をまとめ、監査責任者のレビューを受け、草案を作成して、被監査部門と意見交換を行い、個別監査報告書の作成と承認を得る。

システム監査人として、監査報告の改善状況をモニタリングするとともに、改善の具現化を支援する。

■監査報告書原案に基づき、被監査部門の代表者などと意見交換を行い、監査内容に事実誤認がないかどうかを確認することが重要。

# システム監査の期待効果



形式的な監査ではなく、「実効の上がる監査」を目指す必要がある。

# システム監査報告書例

## 別紙1-1 リスク管理体制の整備について

経  
リスク

助言

- リスク管理計画・指示・仕組みの確立
- 毎年の実施と改善

### III システム管理基準ベースチェックリストによる検出事項 (要約)

システム管理基準 (287項目)	前回(平成25年3月)の検出事項と改善助言		今回の検出事項と改善の方向性	
	検出事項	改善の方向性 ▲対応済も強化要、△継続検討	検出事項	改善の方向性 ▲対応済も強化要、△継続検討
1. 情報セキュリティ(47)				
1. 全体最適化(18)				

- 現任は内こしつ  
グループ  
理者個人  
しつかり  
貴社こ  
した業務  
ようなり  
残存リス  
としてど  
い。  
すなわ  
て見えに
- リスク対  
主たる規  
備考

### II システム監査結果 要約

- 緊急改善助言 今回の監査では、緊急に改善すべき事項は検出されなかった。
- 通常改善助言 3. で詳述する通り、今後の事業展開を強力に支援するために、次の3点への強力な取り組みをお勧めしたい。

### I システム監査実施概要

1. 監査目的 ① XX業として要請されている定期的なシステム監査の実施  
②
2. 今回のシステム監査方法 ①  
②  
③  
④
3. 主たる監査テーマ ⑤
4. 監査対象業務と対象システム ①  
②  
③
5. 監査日程
6. 監査対象部署と訪問者 XX

## システム監査報告書

平成XX年X月X日

××株式会社  
代表取締役社長××××殿

特定非営利活動法人東京ITコーディネータ  
監査責任者 ××××

貴社における「システムリスク対応態勢についての監査」を実施いたしましたので、以下のとおりご報告いたします。

#### 目次

- I システム監査実施概要
- II システム監査結果 要約
- III システム管理基準による検出事項 (要約)
- 付1 システムリスク管理態勢についての成熟度診断
- IV 情報セキュリティ対策ベンチマークの自己診断結果
- V. 通常改善助言
  - 助言1
  - 助言2
  - 助言3
- 別冊 監査調書